

□ 要請番号 (JL31517A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コロンビア	G157 日本語教育		個別	新規	2年	・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府国際協力庁

2) 配属機関名 (日本語)

ロス・アンデス大学言語社会文化研究学部

3) 任地 (ボゴタ市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ボゴタ市内にある有名私立大学で、中南米の大学の中でもリーダー的な存在である。学生数は約 17,500人で、教授陣は2,500人である。政治・経済・教育分野など多分野において人材を多数輩出している。予算規模は米ドル換算で約350,000 である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ロス・アンデス大学では20年前から日本語の授業を実施しており、年々日本語学習者が増加している。また、2018年に日本センターを設立する構想があり、日本文学、日本の歴史、ビジネス関係を中心とした学術プログラムとその3点を中心とした社会人向けの講座を実施する予定。そのため、日本語教育の充実が求められ同分野のボランティア要請となった。現在、コロンビア国内では日本語教育のボランティアが派遣されていない。日本語教育を通じた日本ブランドを確立する大変有効な手段であるため、当要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

日本語初級1から中級1までの6クラスがあり、初級クラスは5段階に分かれている。また、日本語は第二外国語の選択科目であり、日本語コースの学生数は現在約150名である。各学期の授業数は1週間に4.5時間の授業があり、15週あることから総授業数は約67.5時間である。日本人の教師が3人と外国人の教師1名がおり、彼らが主に日本語の授業を担当している。主な活動内容は以下のとおりである。

- 1.日本語の初級・中級クラスの授業を担当する。
- 2.他の教師と共に日本語授業の質の向上を図る。(わかりやすい副教材の開発、指導方法の統一化など)
- 3.日本文化や日本語の特徴について特別授業を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(パナソニック製)、プロジェクターは各教室に備え付けられている。主教材は「みんなの日本語」と「まるごと日本語」

4) 配属先同僚及び活動対象者

日本語教科調整員、教授暦10年、日本滞在9年、女性、30代
 日本語教師、日本人(日系社会青年ボランティア経験者)、教授暦3年、男性、20代
 日本語教師、日本人、教授暦2年、女性、20代
 その他に、日本語教師非常勤講師2名(外国人1名、日本人1名)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(日本語教授法)

[学歴]：(大卒) 文系 備考：大学から要求される必須事項

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：他の教師と同レベル以上が必要

[参考情報]：

・

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(5~25℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】